

神谷俊一郎による

担ぎ桶基礎

楽曲提供ワークショップ

2023 3/11(土) スタジオとことん

スケジュール 10時～12時 WS (担ぎ桶基礎)
13時～17時 楽曲 WS (担ぎ桶)

定員 10名限定 ※要予約
(終日参加可能な方を優先いたします)

料金 (各コース) 15,000円 (施設利用料 楽譜 楽曲提供料込み)

場所 スタジオとことん 愛知県刈谷市小垣江町本郷下 39 番 15



担ぎ桶

元々は東北の民俗芸能から始まっている担ぎ桶ですが、90年代より爆発的に全国に広まりました。

打ち方がとても特殊で一度変な癖がついてしまうと中々上達出来なくなってしまいます。担ぎ桶でソロをしたい、両面打ちをしたい、担ぎ桶を体験してみたい等、未経験者、経験者問わず基礎から丁寧に教えます。



楽曲提供ワークショップとは

習得した楽曲はご自由にお使いいただけます。
是非、お仲間同士でお誘い合わせの上ご参加ください。
もちろん、お一人でのご参加も大歓迎です。

提供曲「うちまず」

「打ち交す」とも読み、太鼓を打って交流できるようにとの思いで作りました。印象に残るメインフレーズを使って、各パートのソロにも挑戦。2本バチパートの後半には、両面打ちもあります。まといの会の公演では必ず演奏する賑やかな楽曲で、担ぎ桶に初めて挑戦したい方におすすめです。

パート | 担ぎ桶 (二本バチ) (一本バチ)、
大太鼓、じゃんがら

難易度 | ★★



講師

神谷 俊一郎

かみや しゅんいちろう

愛知県安城市出身

幼少の頃「高棚まつり保存会」「和太鼓ユニット光」と出会い、祭りや地域での活動に参加する。

高校卒業後「Drum TAO」の舞台を経験したのち、新潟県佐渡島に拠点を置く「太鼓芸能集団鼓童」に2017年までメンバーとして在籍。

現在は、東海地方を中心に和太鼓、篠笛を始めとする和楽器演奏、民俗舞踊等の表現活動に加え、

演出、作曲、楽曲提供やワークショップ活動にも力を注ぐ。

和楽器だけでなく様々なアーティストとの交流も積極的に行う一方、アメリカ、カナダ、ブラジル、フランス、スペイン、香港、ミャンマー、オーストラリアなど世界各国で長期ツアーも行い、ボストンシンフォニーホール、BAMなどで累計1000本以上の劇場公演を経験する。これまでに、人間国宝の坂東玉三郎氏、指揮者の下野竜也氏、チェリストの山本祐ノ介氏との共演を始め、歌手であるAI氏の「和と洋」全国ツアーにも参加。全米最大のアートフェスティバル「Burning Man」では史上初招待和楽器奏者として、緊縛師 Hajime Kinoko 氏とのコラボパフォーマンスを行う等多岐に渡る。

太鼓を中心に人々が集う場所を作りたいという思いから「まといの会」を発足、主宰し、

「まといあわせ」毎年開催し大成功に収める。

楽曲提供においては国内外を問わず行い、また、ワークショップを通して学校などの教育機関、企業のチームビルディング、介護福祉施設等への太鼓文化の普及活動も行う。

2022年には旧約聖書に登場するバベルの塔を題材にした、芸術作品「ジグurat」を演出し、名古屋市にて初披露。大きな反響を得る。

安城市文化協会 会員
愛知芸術文化協会 会員
安城商工会議所 会員